

2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月8日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <https://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岸田 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部経営企画部 (氏名) 谷口 勝己 TEL 054-284-7990
 経理財務担当マネジャー
 定時株主総会開催予定日 2022年3月23日 配当支払開始予定日 2022年3月24日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績 (2021年1月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	132,988	9.6	4,989	△26.9	6,474	△12.4	4,115	11.0
2020年12月期	121,320	△14.3	6,828	△13.0	7,391	△13.4	3,709	△32.8

(注) 包括利益 2021年12月期 6,339百万円 (74.3%) 2020年12月期 3,637百万円 (△42.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	55.55	55.46	4.9	5.3	3.8
2020年12月期	50.09	50.00	4.6	6.3	5.6

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 604百万円 2020年12月期 172百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	123,996	92,150	69.6	1,164.72
2020年12月期	118,177	87,673	69.4	1,108.38

(参考) 自己資本 2021年12月期 86,308百万円 2020年12月期 82,073百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	△6,909	△9,797	△1,412	13,548
2020年12月期	20,303	△8,428	△4,490	31,615

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	8.50	—	8.50	17.00	1,221	33.9	1.5
2021年12月期	—	9.00	—	9.00	18.00	1,333	32.4	1.6
2022年12月期(予想)	—	9.50	—	9.50	19.00		32.5	

3. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日~2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	171,660	29.1	5,920	18.7	7,140	10.3	4,330	5.2	58.44

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年12月期	76,192,950株	2020年12月期	76,192,950株
2021年12月期	2,090,713株	2020年12月期	2,145,148株
2021年12月期	74,087,885株	2020年12月期	74,037,997株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	109,302	9.9	△212	—	2,353	△56.6	2,287	△37.7
2020年12月期	99,501	△16.5	2,458	△28.0	5,422	△13.9	3,673	△31.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	30.87	30.82
2020年12月期	49.62	49.52

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	110,967	62,043	55.8	836.03
2020年12月期	108,761	60,009	55.1	808.95

(参考) 自己資本 2021年12月期 61,952百万円 2020年12月期 59,901百万円

2. 2022年12月期の個別業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	140,520	28.6	3,290	39.8	2,880	25.9	38.87

※ 決算短信は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況（次期の見通し）」をご参照ください。

2. 当社は、2022年2月10日に機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
5. 個別財務諸表及び主な注記	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
6. その他	24
参考情報	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度（以下、当期という。）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化の影響により経済活動が制限され、個人消費が低迷するなど、先行き不透明な状況が続きました。

エネルギー業界におきましては、業種や地域の垣根を越えた競争が一層激しさを増すとともに、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、2030年における温室効果ガス排出量を2013年比46%削減する政府方針が示され、脱炭素の動きがさらに加速するなど、当社を取り巻く環境は大きく変化いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、持続的な地域社会の発展に貢献するとともに、お客さまへ最適なソリューションを提供する「地域No. 1ソリューション企業グループ」を目指し、ガスを中心とした基盤事業の他、くらしサービスや再生可能エネルギー、海外事業などの分野にも積極的に取り組んでまいりました。

当期における当社グループの連結売上高は、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整があったものの、ガス販売量および電力販売量が増加したことにより、前期に比べ9.6%増の132,988百万円となりました。

一方、連結営業利益は、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグにより、前期に比べ26.9%減の4,989百万円となり、連結経常利益は同12.4%減の6,474百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同11.0%増の4,115百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ガス

お客さま数（取付メーター数）は、新築市場および既存市場において新規のお客さまの獲得に努めたことなどから、当期中に813戸増加し、期末現在で360,046戸となりました。

ガス販売量は、前期に比べ10.6%増の1,626百万 m^3 となりました。用途別では、家庭用は、前期に比べ0.5%増の94百万 m^3 となりました。業務用（商業用・公用および医療用）は、空調需要の増加などにより、前期に比べ0.4%増の75百万 m^3 となりました。工業用は、お客さま設備の稼働が堅調に推移したことなどから、前期に比べ7.1%増の832百万 m^3 となりました。卸供給につきましては、前期に比べ18.9%増の625百万 m^3 となりました。

売上高は、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整はあったものの、販売量の増加により、前期に比べ8.9%増の104,485百万円となり、セグメント利益（営業利益）は前期に比べ30.7%減の5,884百万円となりました。

②LPG・その他エネルギー

電力事業の販売量が増加したことに加え、LPG事業における販売量の増加や販売単価の引き上げなどにより、売上高は前期に比べ22.9%増の21,083百万円となり、セグメント利益（営業利益）は同21.1%増の896百万円となりました。

③その他

設備工事、受注工事およびガス機器販売などのその他の事業の売上高は、設備工事の売上が増加したことなどにより、前期に比べ4.9%増の15,239百万円となり、セグメント利益（営業利益）は同51.3%増の1,083百万円となりました。

		当期	前期	増減	増減率(%)	
お客さま数		360,046	359,233	813	0.2	
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	94	94	0	0.5
	業務用	〃	75	74	0	0.4
	工業用	〃	832	777	55	7.1
	卸供給	〃	625	526	100	18.9
	合計	〃	1,626	1,471	155	10.6

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。
 2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。
 3 セグメント別の業績数値には、セグメント間の内部取引を含んでおります。
 4 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。
 5 消費税等については、税抜方式によっております。

(次期の見通し)

売上高はガス販売量の増加及び原料費調整制度による販売単価の上方調整等により、前期に比べ29.1%増の171,660百万円となる見通しです。営業利益は前期に比べ18.7%増の5,920百万円、経常利益は同10.3%増の7,140百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同5.2%増の4,330百万円となる見通しです。また、設備投資は成長事業等への投資を見込み、前期に比べ72.3%増の15,521百万円となる見通しです。

(単位:百万円)

項 目	2022年度 業績予想	2021年度 実績	増減	増減率 (%)
売 上 高	171,660	132,988	38,671	29.1
営 業 利 益	5,920	4,989	930	18.7
経 常 利 益	7,140	6,474	665	10.3
(親会社株主に帰属する) 当 期 純 利 益	4,330	4,115	214	5.2
設 備 投 資	15,521	9,010	6,511	72.3

前提：原油価格(全日本C I F) 80 \$ /bb1、為替レート 120円/\$

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

①資産、負債及び純資産の状況

当期における総資産は、現預金が減少したものの、ガス販売単価上昇による売掛金の増加や、株式時価評価による投資有価証券の増加等により、前期末に比べ5,819百万円増の123,996百万円となりました。

負債は、配船調整引当金の支払いによる減少はあったものの、原料価格の上昇や支払いのタイミングにより買掛金が増加したこと等により、前期末に比べ1,342百万円増の31,846百万円となりました。

純資産は、当期の利益計上による利益剰余金の増加等により、前期末に比べ4,476百万円増の92,150百万円となりました。

この結果、当期の自己資本比率は69.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、当期において18,066百万円減少し当期末残高は13,548百万円となりました。

当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、6,909百万円の支出（前期は20,303百万円の収入）となりました。これは、減価償却前利益が14,967百万円となり、売上債権やたな卸資産の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、9,797百万円の支出（前期は8,428百万円の支出）となりました。これは、ガス導管網の拡張・整備等の設備投資によるものや投資有価証券取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、1,412百万円の支出（前期は4,490百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払等によるものであります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（2021年3月29日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略いたします。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本基準の適用を継続する予定です。I F R S (国際財務報告基準) については、適用による影響や外部環境等を踏まえつつ検討してまいります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	5,892	4,736
供給設備	34,213	33,926
業務設備	5,135	6,000
その他の設備	7,481	7,984
建設仮勘定	2,096	2,343
有形固定資産合計	54,819	54,992
無形固定資産	935	1,266
投資その他の資産		
投資有価証券	8,218	10,113
長期貸付金	4,463	4,030
繰延税金資産	987	703
その他投資	1,810	1,937
貸倒引当金	△73	△71
投資その他の資産合計	15,406	16,713
固定資産合計	71,160	72,972
流動資産		
現金及び預金	31,732	13,658
受取手形及び売掛金	8,492	15,013
商品及び製品	307	565
原材料及び貯蔵品	4,863	9,193
未収入金	257	10,478
その他流動資産	1,388	2,167
貸倒引当金	△25	△53
流動資産合計	47,016	51,024
資産合計	118,177	123,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	4,373	5,124
繰延税金負債	172	389
退職給付に係る負債	3,045	2,739
その他固定負債	99	98
固定負債合計	7,691	8,352
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,712	1,500
買掛金	9,571	15,189
未払金	3,140	1,882
未払法人税等	2,089	1,724
賞与引当金	423	411
配船調整引当金	2,900	—
その他流動負債	2,976	2,784
流動負債合計	22,812	23,494
負債合計	30,503	31,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,948	4,984
利益剰余金	69,583	72,403
自己株式	△1,090	△1,062
株主資本合計	79,721	82,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,341	2,938
繰延ヘッジ損益	△218	320
為替換算調整勘定	△104	△59
退職給付に係る調整累計額	333	503
その他の包括利益累計額合計	2,352	3,703
新株予約権	108	91
非支配株主持分	5,491	5,749
純資産合計	87,673	92,150
負債純資産合計	118,177	123,996

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	121,320	132,988
売上原価	87,120	100,332
売上総利益	34,199	32,655
供給販売費及び一般管理費	27,371	27,665
営業利益	6,828	4,989
営業外収益		
受取利息	98	87
受取配当金	216	660
持分法による投資利益	172	604
雑収入	306	305
営業外収益合計	794	1,657
営業外費用		
支払利息	90	73
為替差損	121	83
雑支出	18	16
営業外費用合計	231	172
経常利益	7,391	6,474
特別利益		
投資有価証券売却益	30	32
特別利益合計	30	32
特別損失		
投資有価証券評価損	143	—
特別損失合計	143	—
税金等調整前当期純利益	7,278	6,506
法人税、住民税及び事業税	2,934	1,513
法人税等調整額	△115	13
法人税等合計	2,819	1,527
当期純利益	4,458	4,979
非支配株主に帰属する当期純利益	749	863
親会社株主に帰属する当期純利益	3,709	4,115

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	4,458	4,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△686	605
繰延ヘッジ損益	△224	538
為替換算調整勘定	△2	7
退職給付に係る調整額	153	169
持分法適用会社に対する持分相当額	△61	38
その他の包括利益合計	△821	1,359
包括利益	3,637	6,339
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,895	5,467
非支配株主に係る包括利益	742	871

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,279	4,950	67,095	△1,109	77,215
当期変動額					
剰余金の配当			△1,221		△1,221
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,709		3,709
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		7		19	27
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△9			△9
譲渡制限付株式報酬					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1	2,487	19	2,505
当期末残高	6,279	4,948	69,583	△1,090	79,721

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,020	6	△40	179	3,166	114	5,914	86,410
当期変動額								
剰余金の配当								△1,221
親会社株主に帰属する 当期純利益								3,709
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								27
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動								△9
譲渡制限付株式報酬								—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△678	△224	△64	153	△814	△5	△422	△1,242
当期変動額合計	△678	△224	△64	153	△814	△5	△422	1,262
当期末残高	2,341	△218	△104	333	2,352	108	5,491	87,673

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,279	4,948	69,583	△1,090	79,721
当期変動額					
剰余金の配当			△1,296		△1,296
親会社株主に帰属する当期純利益			4,115		4,115
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		6		10	16
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		13			13
譲渡制限付株式報酬		16		17	34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	36	2,819	27	2,883
当期末残高	6,279	4,984	72,403	△1,062	82,604

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	2,341	△218	△104	333	2,352	108	5,491	87,673
当期変動額								
剰余金の配当								△1,296
親会社株主に帰属する当期純利益								4,115
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								16
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								13
譲渡制限付株式報酬								34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	596	538	45	169	1,351	△16	258	1,593
当期変動額合計	596	538	45	169	1,351	△16	258	4,476
当期末残高	2,938	320	△59	503	3,703	91	5,749	92,150

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,278	6,506
減価償却費	8,561	8,462
有形固定資産除却損	159	167
投資有価証券評価損益 (△は益)	143	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△28	25
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11	△73
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	△11
受取利息及び受取配当金	△315	△747
支払利息	90	73
持分法による投資損益 (△は益)	△172	△604
投資有価証券売却損益 (△は益)	△30	△32
売上債権の増減額 (△は増加)	1,967	△6,517
たな卸資産の増減額 (△は増加)	71	△4,588
仕入債務の増減額 (△は減少)	932	5,488
配船調整引当金の増減額 (△は減少)	2,900	△2,900
未払又は未収消費税等の増減額	307	△1,828
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△1
未収入金の増減額 (△は増加)	506	△8,439
その他	347	582
小計	22,718	△4,444
利息及び配当金の受取額	315	743
利息の支払額	△98	△75
法人税等の支払額	△2,631	△3,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,303	△6,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△183	△122
定期預金の払戻による収入	178	130
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,135	△9,208
有形及び無形固定資産の売却による収入	9	5
投資有価証券の取得による支出	△4	△1,291
投資有価証券の売却による収入	35	111
投資有価証券の償還による収入	339	706
貸付けによる支出	—	△284
貸付金の回収による収入	771	724
その他	△439	△569
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,428	△9,797
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	350	2,194
長期借入金の返済による支出	△2,444	△1,710
配当金の支払額	△1,220	△1,296
非支配株主への配当金の支払額	△1,067	△537
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△106	△62
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,490	△1,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	△156	53
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,228	△18,066
現金及び現金同等物の期首残高	24,386	31,615

現金及び現金同等物の期末残高

31,615

13,548

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(1) 配船調整引当金について

前連結会計年度において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた急激な需要の減少に対応するために、LNG調達契約に基づき、その契約数量の一部引き取りを後年に後ろ倒ししており、当該対応にかかる支払見込額2,900百万円を配船調整引当金として計上いたしました。第1四半期連結会計期間において、当該対応にかかる支払額が確定したことから、その支払を行いました。

なお、当該支払額は、後年に当該数量分の引き取りを行う際にその代金へ充当し、将来の仕入を減額することが出来ませんが、当連結会計年度末における需要想定とLNG調達契約の状況から、その引取時期は現時点において未確定であります。

(2) 新型コロナウイルス感染症の会計上の見積りへの影響に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響については、収束時期や影響を予測することは困難であるものの、今後も当社グループの一部用途の需要家に一定程度の影響が継続するとの仮定をおき、会計上の見積りを行っております。当該感染症の当社グループの連結財務諸表に与える影響は軽微であります。なお、当該仮定は不確実性が高く、今後、その状況や影響に変化が生じた場合、翌連結会計年度以降の連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、都市ガス及びLPG普及を中心とした「総合エネルギー事業」を展開することを基本としており、製品・サービス別のセグメントである「ガス」及び「LPG・その他エネルギー」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりであります。

「ガス」・・・ガス、LNG

「LPG・その他エネルギー」・・・LPG、電力、オンサイト・エネルギーサービス

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は連結会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	94,699	16,883	111,582	9,737	121,320	—	121,320
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,210	270	1,480	4,796	6,277	△6,277	—
計	95,909	17,154	113,063	14,533	127,597	△6,277	121,320
セグメント利益	8,489	740	9,229	716	9,946	△3,118	6,828
セグメント資産	61,694	9,821	71,516	6,018	77,534	40,642	118,177
その他の項目							
減価償却費	7,552	570	8,122	299	8,422	139	8,561
持分法適用会社へ の投資額	158	1,231	1,389	—	1,389	—	1,389
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	7,200	657	7,858	209	8,068	937	9,005

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,118百万円には、セグメント間取引消去273百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,391百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額40,642百万円には、セグメント間取引消去△2,056百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産42,698百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	102,306	20,762	123,069	9,918	132,988	—	132,988
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,179	321	2,500	5,320	7,820	△7,820	—
計	104,485	21,083	125,569	15,239	140,808	△7,820	132,988
セグメント利益	5,884	896	6,781	1,083	7,865	△2,875	4,989
セグメント資産	82,816	13,663	96,480	7,011	103,491	20,504	123,996
その他の項目							
減価償却費	7,418	629	8,048	285	8,333	128	8,462
持分法適用会社へ の投資額	382	1,541	1,924	—	1,924	—	1,924
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	6,509	1,611	8,121	239	8,360	649	9,010

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△2,875百万円には、セグメント間取引消去274百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,150百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額20,504百万円には、セグメント間取引消去△2,588百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産23,093百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客として、(株)INPEXへガスの卸供給をしております。同社への当連結会計年度における販売量は233百万 m^3 、同社との取引に関連する報告セグメントはガスセグメントであります。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客として、(株)INPEXへガスの卸供給をしております。同社への当連結会計年度における販売量は248百万 m^3 、同社との取引に関連する報告セグメントはガスセグメントであります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	1,108円38銭	1,164円72銭
1株当たり当期純利益	50円09銭	55円55銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	50円00銭	55円46銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,709	4,115
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	3,709	4,115
普通株式の期中平均株式数 (株)	74,037,997	74,087,885
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (株)	141,338	122,220
(うち新株予約権 (株))	141,338	122,220
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	3,268	2,489
供給設備	29,671	29,253
業務設備	4,305	5,202
附帯事業設備	1,379	1,245
建設仮勘定	1,031	747
有形固定資産合計	39,656	38,938
無形固定資産		
借地権	505	505
その他無形固定資産	179	139
無形固定資産合計	685	645
投資その他の資産		
投資有価証券	5,931	6,601
関係会社投資	6,206	6,328
社内長期貸付金	23	19
関係会社長期貸付金	6,468	7,976
出資金	0	0
長期前払費用	7	21
繰延税金資産	505	50
その他投資	983	1,003
貸倒引当金	△18	△16
投資その他の資産合計	20,107	21,985
固定資産合計	60,449	61,569
流動資産		
現金及び預金	30,752	11,550
受取手形	11	13
売掛金	5,775	11,371
関係会社売掛金	190	316
未収入金	189	10,229
製品	51	61
貯蔵品	230	367
前払費用	104	123
関係会社短期債権	1,002	853
その他流動資産	312	897
附帯事業未収入金	9,163	12,039
附帯事業流動資産	538	1,605
貸倒引当金	△10	△32
流動資産合計	48,311	49,398
資産合計	108,761	110,967

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	2,888	3,532
退職給付引当金	2,778	2,659
その他固定負債	19	19
固定負債合計	5,686	6,211
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,362	1,146
買掛金	1,396	4,439
未払金	1,898	937
未払費用	1,242	1,106
未払法人税等	1,214	116
前受金	73	119
預り金	56	49
関係会社買掛金	5,792	9,981
関係会社短期借入金	18,197	13,775
関係会社短期債務	1,342	1,710
賞与引当金	256	255
配船調整引当金	2,900	—
その他流動負債	348	42
附帯事業未払金	6,664	7,802
附帯事業流動負債	319	1,228
流動負債合計	43,065	42,712
負債合計	48,751	48,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金		
資本準備金	4,098	4,098
その他資本剰余金	132	154
資本剰余金合計	4,230	4,253
利益剰余金		
利益準備金	801	801
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	982	957
特別償却準備金	0	0
別途積立金	42,188	44,188
繰越利益剰余金	4,563	3,580
利益剰余金合計	48,537	49,528
自己株式	△1,090	△1,062
株主資本合計	57,957	58,998
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,162	2,633
繰延ヘッジ損益	△218	320
評価・換算差額等合計	1,943	2,953
新株予約権	108	91
純資産合計	60,009	62,043
負債純資産合計	108,761	110,967

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	88,889	95,551
事業者間精算収益	1,091	1,159
ガス事業売上高合計	89,981	96,711
売上原価		
期首たな卸高	56	51
当期製品製造原価	989	1,007
当期製品仕入高	67,927	77,625
当期製品自家使用高	396	408
期末たな卸高	51	61
売上原価合計	68,526	78,214
売上総利益	21,454	18,497
供給販売費	15,753	16,044
一般管理費	3,650	3,272
供給販売費及び一般管理費合計	19,404	19,316
事業利益又は事業損失(△)	2,050	△819
営業雑収益		
受注工事収益	1,087	1,047
その他営業雑収益	2,814	2,624
営業雑収益合計	3,902	3,671
営業雑費用		
受注工事費用	1,134	1,048
その他営業雑費用	2,523	2,408
営業雑費用合計	3,658	3,457
附帯事業収益	5,617	8,919
附帯事業費用	5,452	8,526
営業利益又は営業損失(△)	2,458	△212
営業外収益		
受取利息	102	95
有価証券利息	3	3
受取配当金	202	222
関係会社受取配当金	2,396	1,821
雑収入	431	473
営業外収益合計	3,136	2,616
営業外費用		
支払利息	63	46
為替差損	107	—
雑支出	1	4
営業外費用合計	172	51
経常利益	5,422	2,353
特別利益		
投資有価証券売却益	—	32
特別利益合計	—	32

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
特別損失		
投資有価証券評価損	143	—
特別損失合計	143	—
税引前当期純利益	5,278	2,385
法人税等	1,785	0
法人税等調整額	△180	97
法人税等合計	1,604	98
当期純利益	3,673	2,287

6. その他

参考情報

①ガス販売量(個別)

		当期	前期	増減	増減率(%)	
お客さま数		戸	320,496	320,394	102	0.0
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	85	85	0	0.3
	商業用	〃	31	31	0	0.1
	医療用・公用	〃	33	32	0	1.3
	工業用	〃	794	740	54	7.3
	卸供給	〃	659	559	100	17.8
	合計	〃	1,602	1,448	154	10.7
大口販売量		〃	783	731	53	7.2

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。
 2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。
 3 販売量は1m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。

②設備投資の状況(個別)

当期の設備投資額は、5,680百万円となりました。

主なものは、導管投資4,644百万円であります。